

神戸市立第一中学校・神戸市立葺合高等学校 同窓会

筒台会報

No. 56

発行所

神戸市立葺合高等学校筒台会
〒651-0054 神戸市中央区野崎通1-1-1
TEL 078-291-0771 (葺合高校事務局)

編集・印刷

三和印刷株式会社
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21
TEL 078-431-3981

2023年 5月10日 発行
(令和5年)

ホームページ <http://www.todaikai.net>

メールアドレス todaikai@todaikai.net



Contents

● 目次	1	● 部活動の主な成績／卒業生の合格状況	12
● 同窓生との交流を！	2	● フェニックス賞	13
筒台会会長 兼氏 敏幸		● 2023年度主な行事予定	13
● さらに一步前へ！	2	● 2023年度教職員異動	13
筒台会東京支部長 武山 芳夫		● 会員の皆様へお願い	14～
● 選ばれる学校を目指して	3	● 広告	16～
校長 森田 哲司		● 筒台会事務局からのお知らせ	20
● 葺合高校で学ぶ幸せ	3	● 母校トピックス	21
教頭 津村 真人		● 2023年度 筒台会役員 (案)	22
● 着任のご挨拶	3	● 2022年度 会務報告・2023年度 事業計画 (案)	22
教頭 中嶋 秀		● 2022年度 決算報告・2023年度 予算 (案)	
● 寄稿 筒台会だより・新会員の抱負	4～	会計監査報告	23
● この人に聞く	9	● 2023年度 筒台会定時総会・懇親会次第	23
● 東京支部だより	10～	● 2023年度 定時総会・懇親会のご案内	24



同窓会との交流を！

筒台会会長
兼 氏敏幸 (高24回生)

日ごろは、同窓会・筒台会の活動にご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。筒台会役員一同では、同窓生の親睦や母校の支援ということで取り組んできました。しかし、ここ3年余りは、新型コロナウイルスの中で思うように活動できない場面も多々ありました。

会員の皆様方の中にも、懐かしいOB・OG同窓生の学年・学級ごとの集まりや部活動での集まりなど、なかなか開催できなくなって歯がゆい思いをされた方もおられたことと拝察いたします。

最近になってようやく新型コロナウイルスに対しての対応が緩和されてきて、マスク脱着も個人に任せられ、分類も季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。

これからは、徐々に同窓生との親睦を深めていただければと思います。

母校葺台高校でも、この3年余りは大変な状況だったことと思います。特に今年卒業された3年生の方々は、入学した時から様々な行事が制限された中で、マスク生活を余儀なくされ、活動面でも不自由な学校生活を送らざるを得ない状況ではなかったのではと思います。

それでも、昨年9月22日に王子スタジアムで開催された体育大会では、在校生のリレーで一生懸命に走る姿や力比べの競技などを楽しくしている姿を見せていただいて、「葺高生は大丈夫だ。少々ことは乗り越えていける。」という元気をいただきました。卒業生の皆さんの今後のご活躍にも期待したいところです。

昨年は、2年間新型コロナのためにできなかった総会・懇親会もポートピアホテルで開催することができました。久しぶりに顔と顔を合わせて、普通に会話ができたり、乾杯できたりするという当たり前のことが、実は感謝に値することであるということを知られたことでした。

今年も何とか総会・懇親会を開催できる予定ですので、時間等許しましたら、ご自分の学年の友人など、お誘いあわせの上ご参加いただければ幸いです。そして久しぶりにコロナ禍から脱出した喜びを皆さん方と共に分かち合えればと思います。

論語の中に「朋(とも)有(あ)り遠方より来(きた)る、亦(ま)た楽しからずや。」という言葉がありますが、特に、高校時代を共に過ごした旧友と一緒に卒業した後も、たまに交流を続けられることができれば、それは人生の至福のひとつとなることでしょう。ぜひ、集まれる方々で同窓会をしていただき、筒台会報にもその様子を掲載していただきますようお願いいたします。そうして同窓生を中心とした輪が広がりますと豊かな人生の一助になっていくのではないかと思います。皆様のご健康ご多幸をお祈りいたします。



さらに一步前へ！

筒台会東京支部 支部長
武山 芳夫 (高24回生)

令和も早や5年となり、今年も新しい年度が始まりました。皆さまにおかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃、東京支部の活動へのご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

この3年間、新型コロナウイルスはやっと収束の傾向を見せていますが、その一方昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻以後戦禍は収束する兆しを見せておらず、世界中に暗い影を落としています。この2つの事象は性格がまったく異なるものの、グローバルに影響が及んでいるという意味では今日的な出来事であります。

そうした中、特に新型コロナ対応ではこの3年間支部の活動もさまざまな影響を受けました。1年前、本欄で「東京支部の活動はその前の年に比べて少し前進することができました。」とご報告しましたが、今年はこの1年を振り返ってみて、もう一段前に進むことが出来たと考えています。

「能楽同好会」「歌舞伎同好会」といった伝統芸能鑑賞会に加えて、昨年6月は「語る会」、10月「支部総会・懇談会」、加えて12月には「明治大学博物館見学会」といった主要行事も実施できました。

特に「語る会」は渋谷の会場とオンラインを併用し、また「支部総会・懇談会」は完全オンラインによる開催と、コロナを避けるためのやむを得ない対応、苦肉の策ではありましたが、新しい企画を実施できました。オンライン接続によって、関東だけでなく関西在住の方々にもご参加いただき、より広域での支部活動が展開できた1年にもなりました。

こうした試行錯誤を見ておられてか、東京支部メーリングリストに参加されている竹内静雄先生(第10代校長)からは、「コロナ感染の流行が何度も起こる大変困難な時代に、負けず、くじげず、筒台会東京支部発展のため、いろいろと企画、実行をされている貴君をはじめ役員の方々の熱意に心から讃辞を送ります。」と暖かいメッセージを頂戴しました。励みになり、ありがたいことです。

新型コロナも落ち着き、今年の総会・懇親会は4年ぶりにリアルに集まる会として5月20日(土)に開催します。楽しみにされている方々が多くいらっしゃると思います。この会報がお手元に届く頃は開催日直前になりますが、来年の本欄で盛会であったことをご報告できるよう、準備万端で進め、さらに一步前進となる総会・懇親会としていきます。

今年も東京支部は「負けず、くじげず」頑張っていきますので、引き続きの応援、ご協力をよろしくお願いいたします。





選ばれる学校を目指して

校長
森田 哲司

筒台会の皆様には、日頃、母校の教育活動に深いご理解と多大なるご支援を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。この4月に科学技術高校より着任しました森田哲司です。本校には平成9年より13年間保健体育教諭として勤め、この春2度目の赴任となり、生徒と共に過ごした年月を振り返り懐かしさを感じながらも、校長として、輝かしい歴史と伝統を誇る葺合高校に奉職することに責任の重さを感じております。精一杯務めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年、4月10日に入学式を挙行し、国際科23回生80名、普通科78回生280名、合計360名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。生徒たちは、受け継がれてきた「葺高の精神」の下、日々の授業を第一に、部活動や行事に一生懸命に取り組んでいます。

本校は、今後、急速に変化していく社会の中、生徒一人ひとりの個性に応じて、その力を最大限に伸ばす多様な学びを可能にする教育の実現を目指し、生徒と教職員がともに力を高め合う学校づくりのために、次のように取り組みます。

- 学際科目などによる社会課題解決に向けた教科横断的・探究的な学び
- 7名のALTによる実践的英語教育
- 5カ国9校の海外姉妹校や他の連携校との国際交流
- AL事業で築いた他の高校とのネットワークを活用した学び合い
- 大学・国際機関・地域・企業との連携による高度な学び

その中でも、令和4年度からスタートしました「KOBE ALネットワーク事業」は拠点校として、SELHi、SGH、WWLの成果として作り上げてきた連携を生かし、多くの行事を企画・運営しました。国際会議・課題研究交流発表会・探究フォーラム等の基幹行事を通して、市立高校間のネットワークが強化され、他と協働する人間性豊かで「未来を拓く」力を具備するリーダーとなるよう教育活動を展開しております。

教職員一同、連綿と続く葺合の不易を確認しつつ、進取の気概を持って生徒育成に励んでまいりますので、皆様にはこれまで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。筒台会の益々のご隆盛と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。



写真提供：葺合高校写真部



葺合高校で学ぶ幸せ

教頭
津村 真人

筒台会の皆様には、平素より本校の教育活動にご支援を賜り、厚く感謝申し上げます。

昨年春にこの葺合高校に教頭として赴任し、2年目を迎えました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

この1年間、様々な場面で感じてきたのは、葺高生の持つ可能性の大きさです。コロナ禍による様々な制約の中でも、日々の授業を大切に、意欲的に多くのことを吸収しようとする姿勢が見られます。文化祭や体育大会といった学校行事、また部活動などで仲間と協働し、人間力を高めています。さらに、高校生国際会議や探究フォーラムなどをはじめ、いろいろな機会における国際機関や企業、大学、国内外の高校との連携、交流を通じて、自分と違うものの見方や価値観に触れ、知識を深め、考えの幅を広げてきました。

今年度はオンラインではない対面での交流が増え、新しいものに出会うチャンスが多くなっていくと思われま。葺高生がそういった学びの機会を生かし、ますます成長していく姿が今から楽しみです。

私たち教職員も、生徒たちに負けぬよう、日々学び続け、葺合高校の教育活動がさらに充実したものになるよう、努力してまいります。

今後も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



着任のご挨拶

教頭
中嶋 秀

筒台会の皆様には、平素より本校の教育活動に多大なるご支援を賜り、心より感謝いたしております。この度、神戸市教育委員会事務局より葺合高校の教頭として赴任いたしました。これまでに教頭としての勤務経験はありませんが、葺合高校の発展のためにお役に立てればと思っております。

さて、現在の世の中はVUCA（ブーカ）の時代と呼ばれており、国家紛争や気候変動、新型コロナウィル感染症など、これまで経験したことがない予測不可能な変化のある出来事が次々と起こる時代と言われております。一方で、科学技術分野ではAIやIoT技術の発展により新しい技術が次々と登場し、自動車産業などではもうすぐ自動運転が完成だと感じるほどの勢いです。

このような時代の中に生きる子供たちにどのような力をつけさせるのか、これが現在の教育界に与えられている課題であると感じております。科学技術の進展に伴い高校教育界には一人一台端末であるBYOD端末が導入され、これらによって国際会議などの開催形態にも大きな変化がもたらされ、グローバルという言葉の意味にも大きな変化が生じていると感じております。

葺合高校はSELHi、SGH、WWL、ALネットワークと多くの意義深い取り組みを長く続けてきております。これらの歴史ある伝統を途絶えさせることなく、時代に適応した形で、さらに発展させることが求められていると思っております。

長く続いたコロナ禍にも対応の変化がみられる令和5年度に、葺合高校の魅力さをさらに磨き上げるべく、森田校長、津村教頭及び教職員と力を合わせて参りたいと考えております。

今後とも変わらぬお力添え、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

筒台会だより

寄稿

2022年6月25日 筒台会総会懇親会

(高24回生) 総務担当 進木 健三

2022年6月25日(土) コロナ感染症対策の為中止としていました筒台会定時総会懇親会を3年ぶりに開催いたしました。会場は神戸ポートピアホテル大輪田の間。100余名の卒業生・恩師が集いました。

従来は定時総会、懇親会は別会場で行っていましたが、今回から同一会場で円卓全員着席、懇親会も移動もなくそのまま会食して頂く形式で執り行いました。

司会進行の高24回進木健三(総務担当)の開会の辞で2022年度神戸市立葺合高等学校筒台会定時総会が始まりました。まずは役員紹介。

会長高24回兼氏敏幸、副会長兼東京支部長高24回武山芳夫、総務担当高22回坂本裕子、高24回黒田勇、高24回小林伸子、高30回根津秀子、高33回遅秀蘭、高41回黄偉倫、会計担当高33回増田精三、高38回田中孝幸、高38回谷口昌樹、会計監査高22回石谷健次、高33回酒井洋一、オブザーバー高43回森下充朗、事務局国際4回竹中淳先生が壇上に整列しました。

欠席は副会長高26回藤井英映、高33回今井恵美子の2名、事務局高47回黒田理恵子先生1名。

紹介に続いて、兼氏敏幸会長、高21回織戸新前会長、清家葺合高校校長のご挨拶がありました。

清家校長には兼氏会長から「教育推進費、部活動支援金、国際協力金」の母校助成金目録を贈呈いたしました。

続いて定時総会の議案が兼氏会長の議長により進められました。

2021年度会務報告は進木総務、第1号議案2021年度決算・監査報告は増田会計と石谷会計監査、第2号議案2022年度事業計画案は小林総務、第3号議案2022年度予算案は田中会計が説明。全議案承認されました。続いて東京支部報告を武山東京支部長がされました。

葺合高校で20数年の長きに渡り教鞭をとり、その間、筒台会の庶務に多大なるご尽力をして頂き、2022年度より神戸科技に異動されました。

高橋先生にご挨拶頂きました。

国際科20回生となる在校生の国際科3年濱田彩華さん、前出汐那さんのお二人がヤングケアラーの動画

を作りました。清家校長より経緯など話していただき、二人からのメッセージは国際科19回新学年幹事の中島玲子さんに読み上げてもらい、『決して一人じゃない いつも頑張る優しいあなたへ。』を視聴しました。

アトラクションの準備で休憩をいれ、懇親会と進みました。

懇親会の司会進行は、高38回谷口昌樹が務めました。アトラクションは筑前琵琶奏者川村旭芳(芳子)さん。高40回の卒業生です。荘厳な平家物語を語っていただきました。

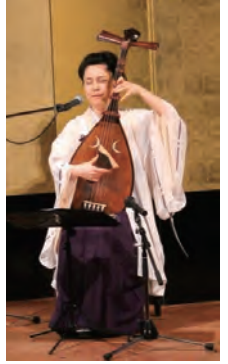
次に第一中学校校歌斉唱、2022年3月の卒業生の学年主任であった長谷川伸先生の乾杯で会食となりました。

宴も進み葺合高校校歌を斉唱し、司

会者による「2022年度神戸市立葺合高等学校筒台会定時総会懇親会はお開き」の発声で懇親会は終了、記念撮影と続きました。

出席者の皆さんは葺合高校の想い出を胸に抱き帰路につかれました。

3年ぶりの筒台会定時総会懇親会も無事終了。2023年も多数の卒業生のご出席をお待ちしております。



2023年2月27日 筒台会入会式

(高33回生) 副会長 今井恵美子

2年のビデオレターを経て、ようやく許可をいただき、会長、増田さんと3人で入会式に参加しました。

会長からは、筒台会から卒業記念品として、モバイルバッテリーとタンブラーを、誇りを持って活躍して行って欲しいと激励の言葉を添えて贈りました。

卒業生の普通科75回生 国際科20回生の皆さんはコロナ禍の時期と入学が重なり、校歌斉唱したことがないと聞きました。3年間制約の多い高校生活を過ごされたのに、マスク越しの瞳が皆さん澄んで真っ直ぐで、私からは筒台会について説明させていただきましたが、筒台会にまた素晴らしい人材が加わったと感じました。

諸先輩が築かれた筒台会

筒台会HPに「友は宝 宝の山 筒台会」という言葉があります。

筒台会のキーワードで繋がりを多く持った事に自分自身が心から感謝しています。

6月24日(土)に開催されるホテルオークラでの総会に、新入会生を迎え、集い合うことを心より願っています。



「上がり」ました!! 5 回生^{すどろく}双六

(高5回生) 永田 良

地にあるもの、水に棲むもの、空を飛ぶもの、生きとし生けるものはみないつか生命が尽きる。不老不死を夢見てあれこれのがいた人間も居たが、徒労に帰した。

なにやらいわくありげな書き出しになったが、われら5回生(昭和25年、1950年入学。昭和28年、1953年卒業)の命運も、ほぼほぼ尽きかけている令和4年、2022年10月22日、正真正銘最後の同期会を開催した。数えて第21回目である。従って会報に「同期会だより」を寄稿するのもこれが最後です。

実は5回生は数奇な歩みを強いられた回生である。「筒台会報第49号」に同期の加藤恒雄君が寄稿しているが、昭和28年以前の沿革史では新制神戸市立葺合高校の設立が明記されておらず、あたかも旧制神戸市立神戸中学校の後継校と解釈される文言のみが記されていた。この誤りはその後の幾多の交渉を経て「昭和24年4月新制神戸市立葺合高等学校設立」が市教委・学校当局の公式見解として定着、ホームページにも記載された。われわれはその2回生として入学し、2回生として卒業した、という事が明確になったのである。げんに私の手元にある卒業アルバムにも「2回生卒業記念」と印字されている。

ではなぜ5回生と称されるのか、実のところ私にはわからない。旧制中学が新制高校に横滑りしたわれわれと同年齢の者はみな5回生と呼ばれている。葺合高校2回生だが世間的には5回生!ということでおきましょう。

5回生は今日まで20回同期会を開いてきた。第1回は昭和33年、1958年に卒業5周年記念として母校グラウンドで、とのメモが残されているが私の記憶には何も残っていない。



画期的だったのは、第9回目の平成7年1995年10月の同期会。あの阪神淡路大震災の年に「がんばろう神戸!」と銘うって開いたとき70名近くが集まった。この時が一番多かったと記憶している。同期生には犠牲者は居なかったがとにかくみんなで励ましあった会だった。

大体3～6年間隔で開いてきた5回生同期会も徐々に参加者が減り、前回2019年には16名になってしまった。

そして遂にわれわれは88歳となり、心では不老不死のつもりでもいかんせん身体はかなりの劣化状態。最終第21回、令和4年2022年10月22日の参加者9名。(男性6名・女性3名)。ありていに言えば「生き残り」ということであるが、でも楽しかった。5回生の歌姫寺本(宮原)貞乃さんの「ラストダンスは私に」をしみじみと聴き、吉田良助君たったの所望による「川の流れるように」では「でこぼこ道や曲がりくねった道」のくだりで各人が己が人生を重ねたことであった。校歌斉唱が3番まで来たときはもう氣息奄々、ぶっ倒れそうになった。

我々の命運は尽きてても、母校は年年歳歳花開き、Z世代の若者たちが「密なる青春」を謳歌し続けてくれるであろうことを信じて、双六の上りとさせていただきます。

半寿を祝う会

(高11回生) 松宮 功

私達、第11回生(昭和34年)卒業の同期生が令和4年11月25日(金)に神戸三宮“東急REIホテル”で半寿の会を開催し、26名が参加しました。



卒業25周年を記念として第1回の同期会を元町で約130名の参加で開催し、還暦、古稀、喜寿の会を行って来ました。



本来なら、傘寿の会を令和2年3月27日(金)に開催する予定で準備を進めて居りましたが、新型コロナウイルスが発生し、約50名の参加者が有りながら、諸事情を勘案して延期に、その後5月開催に延期、そして11月に開催と延期しましたが、コロナ騒ぎが収まらず結局、傘寿の会は開催する事が出来ませんでした。

その様な経緯で、この度半寿の会(81歳)を開催する事に成りました。会の冒頭に物故者に対して参加者一同にて黙祷を捧げ会が始まりました。

卒業以来63年振りに又、数十年振りに旧交を温め学生時代に戻り和やかな雰囲気の中で余興として歌や活芸も有り楽しい時を過ごし、最後に北九州より掛け参じた三島氏のサクソ演奏による演歌・校歌を合唱し元気で居れば又88歳の米寿に再会出来ればと盛大の内に会を終了しました。その後有志による2次会を三宮のスナックで11名が参加。カラオケや歓談等で楽しいひと時を過ごして散会しました。

代表幹事 松宮 功
幹事 河津肇天
幹事 福島 猛

コロナ禍を乗り越え、16回生「ゆかり会」 開かれる

(高16回生) 竹村 勝昌

3回の日程延期にもかかわらず、令和4年6月18日(土)に神戸三宮東急REIにて、16回生「ゆかり会」が開かれ、互いの無事を確認しました。



未だコロナの収まらないためか、当会としては最小の40人弱の同期会となりました。お迎えした恩師も竹内先生お一人となり、すこし寂しい会となりましたが約2時間旧交を温められたことは何よりだったと思われまます。

ただ、日程を延期している間に物故者が出てしまったことは残念な事でした。この故かどうか参加者から『次の会迄、時間を置かず』との要望がありましたので、次回「ゆかり会」を令和5年11月2日(木)に神戸三宮東急REIにて開くべく準備致しておりますので、各位の参加を熱望致します。



26回生同窓会報告

(高26回生) 同窓会幹事代表 謝 世業

令和4年11月3日、神戸市中央区にあるジョルオーネ (GIORNOE) で4年ぶりに同窓会を開催しました。幹事一同を代表して、私「謝」が26回生同窓会を報告させていただきます。

今回の同窓会は、コロナ禍という大きなリスクを背負いながら、「絶対大丈夫」という何の根拠もない信念に縋り、開催に漕ぎつけたように思います。

振り返ればコロナ第6波が落ち着き始めた中で、同窓会開催計画を進

めていましたが、その後、第7波が始まり、本当に開催できるのかの不安もありました。

しかし同窓会幹事一同の熱い思いが多くの同窓生にも伝わり、米寿となられる黒田先生をはじめ、同窓生52名の計53名が集まり、満面の笑みの中で開催に漕ぎつけることができました。その後第8波がすぐに始まっていただけに間一髪の開催だったと思います。



実は、2020年に準備万端で臨んだウエスティンホテル淡路(現ブランドニッコー淡路)で同窓会を盛大に開催する予定でしたが、あっという間にコロナウイルス蔓延という波に飲み込まれ、同年6月30日に開催断念という判断に至っていただけに、前々回の開催から4年ぶりの開催となった今回の同窓会は意味深いものとなりました。

4年以上の時が流れると、積もる話も山ほどとなり、定年後どうしてるの?孫は?健康に関する話題等、久しぶりの再会に話は盛り上がっていました。また同窓会出席が今回初めての方もおられ、少しずつではありますが、懐かしい顔の出会いが増えていきます。



話は尽きず、会場での開催時間では足りず、多くの同窓生は急遽2次会場となった北野坂の「矢吹」へと移動し、相変わらず皆、元気だと感心させられました。

今回は2年後の令和6年11月3日を予定しています。この年は私たち26回生が葺合高等学校を卒業して50年にあたり、また数え年で70歳の「古希」のお祝いの年にあたります。節目であり、お祝いであり、何か特別な時間に触れるような感じがしています。

今は葺合高等学校の校舎等建物は私たちが通っていた頃とはすっかり様変わりしています。しかし今も鮮明に覚えている情景や学校生活を送った数々の思い出にタイムスリップしながら、これからも楽しい時間を多くの同窓生と共に作り上げていきたいと思ひます。(了)



昭和56年3月卒33回生同期会

(高33回生) 今井恵美子

同期の友に同期会をして欲しいと何度か頼まれていたものの、中々機会が得られずにいました。そんな中、恩師の先生達が元気な間に、そして連絡先としての同期生の両親が健在な間に、と、同期会を急に思い立ち2004年に卒業名簿住所同期全員宛てに第1回同期会の案内を送付しました。

1人でも多くの人に参加できるようにと今は無くなったグリーンヒルホテルに協力頂き。参加費は第1回から第4回まで3,800円にしました。同期会開催年は皆が忘れないよう夏のオリンピック年としました。

2004年7月29日第1回の参加者は約150人。2008年7月20日第2回、2012年7月29日第3回、2016年8月24日第4回といずれの会も100名余の方々が集い語らいました。

本来なら2020年に第5回を開催する予定でしたがコロナには勝てず断念となりました。昨年2022年8月21日は会場をホテルオークラ神戸に移し、第5回はまだコロナ怖しにも拘わらず61人が参加しました。第6回は昨年第5回をしたばかりなので、2024年パリオリンピックか、皆が完全に定年を迎えて暇であろう2028年ロサンゼルスオリンピックの年にと検討中です。世話役は野呂良雄さんをお願いしています。



戸に移し、第5回はまだコロナ怖しにも拘わらず61人が参加しました。第6回は昨年第5回をしたばかりなので、2024年パリオリンピックか、皆が完全に定年を迎えて暇であろう2028年ロサンゼルスオリンピックの年にと検討中です。世話役は野呂良雄さんをお願いしています。

令和4年度「税に関する高校生の作文」の入選について

(高38回生) 会計担当 田中 孝幸

国税庁主催による「税に関する高校生の作文」の募集に神戸市中央区内の高等学校6校から1,017編の応募があり、厳正な審査の結果、母校より次の2名の作文が選ばれました。

2022年11月に湊川神社の楠公会館で表彰状授与式が行われました。

*「税に関する高校生の作文」とは、次世代を担う高校生が税を題材とした作文を書くことを通じて、税に対する関心を一層深めるという趣旨で、昭和37年から毎年実施されているものです。

◆神戸税務署長賞

・佐々木希実 (1年)

◆神戸市中央区租税教育推進協議会代表幹事賞

・友田 杏 (1年)



新会員の抱負 (令和5年3月卒)

COLORFUL

(国際科) 岡田 響稀

「あなたの青春は何色でしたか？」と聞かれたとしたら、なんと答えますか。あるいはこれから、何色に塗りたいですか？文字通り青色の人、活力に溢れた赤色の人、はたまた少し空虚な白色の人、さまざまだと思います。ちなみに私はというと、虹色と答えます。葺合高校での3年間は単色では描けないほど、刺激に富んでいました。興味をかき立てられる毎日の授業、授業とは別に追加で行った課題研究、自分たちで立ち上げたボランティア団体での活動など、色とりどりの生活でした。なかでも、些細なきっかけから始めた英語ディベートは、今のところ私の青春の80%以上を陣取る存在となりました。もちろん、葛藤や対立などの暗い経験もありましたが、新しいことに挑戦できる毎日は、私の高校生活をより鮮やかにしてくれました。

しかし、そんな色鮮やかな日々を送ることができたのは、葺合高校という環境があったからです。何事にも全力で向き合う友だちや、いつでも元気をくださる熱血指導の先生方に囲まれた、このユニークな環境に心から感謝しています。これからは、私自身が仲間を鼓舞できる、そんな人間になることが目標です。色彩豊かな葺合高校での思い出を胸に、より濃厚でカラフルな生活を送れるよう、たゆめめ努力を重ねたいと思います。ありがとうございました。

忘れられない思い出

(国際科) 木村 輝明

コロナに泣いて始まり、コロナに泣いて終わった僕達の三年間。それでも僕は葺合高校で三年間を過ごせて本当に良かったです。高校生活の中で楽しかった事は沢山ありましたが、その中でも僕は文化祭について書きたいと思います。

一、二年生の頃無くなり、三年生になり初めて行われた文化祭。前例もなく、急に全部自分達で作り上げることになって、何をどうすればいいのか最初は全く分からなかったです。それでも、係の人達を中心に、一から国際科劇を作っていくことはとても楽しかったです。

勿論、全てが簡単に進んだ訳では無かったです。毎日行った昼休みや放課後の練習、最長で晩の九時まで続いた休日の準備、リハーサルの機材トラブル…様々な大変なことがありましたが、今となってはそれの全てを含めてとても良い思い出となりました。

そして向かえた本番。マイクが音を拾わないというハプニングはありましたが、舞台上で、舞台裏で、国際科全員が一生懸命やり遂げて成功した劇「In The Heights」。僕は舞台裏で裏方に徹していましたが、最後緞帳が降りるのを見ながら、勝手に人生で初めて感動の涙が溢れました。皆の一生懸命には人をここまで感動させるのかと改めて思いました。

今この文章を書いている時は文化祭が終わって数ヶ月が経っています。久しぶりに動画を見返していると好きな言葉がありました。それはSuenito—a small dreamです。生きていくなかで出てくるであろうこの言葉。これを大事に、生き甲斐としてこれからの人生を歩んでいきたいです。

だからこそ

(普通科) 清原 妃莉

新型コロナウイルスの蔓延により、私たちの高校生活は大幅に制限されたものとなってしまいました。中止となった修学旅行、自席での黙食、3年間のマスク生活、無観客での部活動の大会。「三密」を避けるための制限に、仕方ないとは分かっているながらも、物足りなさ、寂しさを感じずにはいられなかったのは私だけではないはずです。

しかし、そんなコロナ禍だったからこそその学びがあったのではないで

しょうか。私は制限続きの生活の中で、より現実と向き合うことができるようになったと感じます。不平不満を漏らすよりも、良い部分に目を向け、私たちのために修学旅行の代替行事を考えてくれた先生方、3年次の文化祭などイベントを盛り上げてくれた生徒会、制限がある中でも自ら楽しもうとした葺合生、全ての人へ感謝ができるようになりました。

また、部活動で怪我をして試合に出られなかった悔しさ、受験勉強のつらい時期を経て、この場では言い尽くせないほどの成長がありました。

葺合高校にきて本当によかった、心からそう思えます。自身の成長はもちろん、なにより素敵な人たちと出会えたからです。学びに貪欲なクラスメイト、私たちにとってなにが最善かを常に考えてくださる先生方、手本を示してくださった先輩方、切磋琢磨しながら成長しあった部活動の仲間、慕ってくれる後輩。多くの人に感化され、支えられて今の私があります。次は私が筒台会の一員として誰かの力になれるよう、精一杯努力していきたいです。本当にありがとうございました。

あり難し／ARIGATOU

(普通科) 中村 太一

私が葺合高校で1番心に残っている思い出は葺高祭です。1,2年の時はコロナの影響で開催できず悔しい思いをしてきました。そんな中迎えた最初で最後の文化祭。行事を引っ張っていかないといけないはずの僕たち3年もまず何をすべきなのかも分かりませんでした。そうした中でも、生徒会の人を中心として分からないなりにいろんな企画を立てていきました。そして始まった葺高祭。舞台の方ではダンス部や吹奏楽部などの部活動の発表、クラスの劇どれも会場すべてが盛り上がるものとなりました。出店の方もクラスごとでいろいろ工夫して楽しめるものとなりました。個人的に1番印象に残っていることは店番をしている時遊びに来ていた小学生ぐらいの女の子から「めっちゃ楽しかった！ありがとう！」と言ってもらえたことです。これを聞いた時改めて頑張ってた良かったなと思えました。1回しか葺高祭を出来なかったのは残念ですが、こんな素晴らしい体験を1年でもできたのは自分の人生の財産となりました！他にも葺合高校で学んだことは多くあります。この学んだことを自分たちの次のステージで発揮できるよう頑張っていきます。自分たちを支えていただき本当にありがとうございました！

葺合クラブ (ソフトテニス部OB・OG会) 総会

開催日時 (予定) 2023年8月19日 (土) AM10時～

場 所 母校

会 費 年会費 1,500円

幹 事 名

会 長 西川 哲男 (28回)
副会長 兼会計 桑田 由美 (32回)
企画事務 根津 秀子 (30回) / 田中 孝幸 (38回)
孝久美由紀 (39回) / 西村 弥生 (42回)
成枝 樹史 (51回) / 田島 和人 (58回)
相談役 古川 浩 (18回) / 村田 明 (21回)
大庭 義弘 (23回)

幹事連絡先

葺合クラブ事務局

〒658-0045 神戸市東灘区御影石町2丁目14-21

(株)ウイング内 葺合クラブ

TEL 078-854-2700 FAX 078-854-2702

E-mail: wingco@lime.ocn.ne.jp (株)ウイング 古川) その他上記役員

- ・開催日時が確定次第に、正式な案内を後日に改めて行います。
- ・総会終了後に、テニスコートで練習会や現役生との交流戦などを予定しています。
- ・4年ぶりの開催となりますので、多数のご参加をお待ちしています。

16回生「ゆうかり会」開催のご案内

日時 令和5年11月2日 (木) 12:00～
(開催前に集合写真を撮ります)

場所 神戸三宮東急REIホテル



16回生
ゆうかり会

ソフトテニス部OB・OG会の報告について

(高58回生) 田島 和人
本年度も、昨年度・一昨年度に引続きコロナ禍の為、残念でしたが総会や懇親会は中止とさせて頂きました。

さて、本年も役員数名で2022年7月23日(土)に母校へ赴きました。古川相談役も駆けつけてくださり、母校訪問には絶好の晴天となりました。

現役生は、色鮮やかなユニフォームを着て、明るくいきいきと練習に励んでおりました。

女子の練習時間にお邪魔しましたが、顧問の先生方のお計らいで、男子も部長・副部長が早めに駆けつけてくれました。この場を借りて御礼申し上げます。

コロナ禍にも、猛暑にも負けず頑張っている現役を応援すべく、会員の皆様から振込して頂きました年会費の中から、ボールとドリンクの差し入れを行いました。

長いコロナ禍ではありますが、何とか来年度こそ開催できるよう、方策を役員一同模索して参ります。

今後も母校でのOB・OG会の開催を予定しておりますので、会員の皆様には引き続きご理解、ご協力と総会等への多数のご参加をお願い致します。時節柄、お身体ご自愛下さい。



○現役員数状況について

男子 / 2年: 9名

1年: 8名

女子 / 2年: 9名

1年: 12名

葺合高校2年2組 (昭和47年3月卒) 同期会のご案内

葺合高校24回生2年2組の同期会を今年も11月18日(第3土曜日)に開催します。

今年は古希を迎える記念の年です。担任の藤田利明先生にもお声かけして3年ぶりの参加をお願いする予定です。

昨年もコロナ禍で13名の出席でしたが、一人でも多くの仲間とお会いできることを楽しみにしています。

日 時: 2023年11月18日 (土曜日) 18:00～

場 所: 中国菜館 龍 郷

神戸市中央区栄町通1-3-16 チャイナコート2F・3F

TEL (078) 391-2937



2022年11月19日

この人 KONOHITONI KIKU に聞く

Profile Interview

葺合高校OB・OGで各界、各層で活躍しておられる方々にお聞きしました。

- ① 氏名
- ② 職業
- ③ 卒業年度
- ④ その他
- ⑤ 現在の活動状況
- ⑥ この道に入るきっかけ
- ⑦ この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
- ⑧ 将来の目標
- ⑨ 葺合時代の一歩の思い出
- ⑩ 筒台会会員に一言



- ① 前田朋己
- ② 兵庫県議会議員
- ③ 平成11年
- ④ 御影小、御影中、葺合高校、立命館大学政策科学部を卒業。
ベンチャーキャピタル2社でベンチャー投資、M&Aなどを担当。
兵庫県議3期、産業労働委員長、文教委員長を歴任。
マニフェスト大賞:優秀政策提言賞、関西エリア選抜賞。
著書:最後の「愛してる」山下弘子、5年間の愛の軌跡 幻冬舎
個人投資家として上場企業5社に株主提案。
- ⑤ 兵庫県議会議員として3期12年活動してきました。
4月に選挙があるので、皆さんがご覧にな

る頃には、県議4期目か個人投資家のどちらかです(笑)
県議会では森羅万象をテーマに扱います。好奇心を持ちながら、社会情勢や多様な意見を常に情報収集しています。
委員長を務める文教委員会では教育、スポーツ、芸術文化が対象です。
教育では、天才児(ギフテッド)教育やインターナショナルスクールの誘致。
県立高校の再編、校則や生徒指導のあり方、部活の地域移行、学科の特色づくり。
校舎の耐震補強やトイレの洋式化、エアコン設置なども。
スポーツでは学校体育施設の一般開放や公営住宅や公園に運動器具の設置。
障害物レースSASUKEの誘致もやっています。
提言した県立美術館の無償化は県民プレミアムウイークとして実現しています。
政策コンテストのマニフェスト大賞では毎年3000件近い応募の中から
優秀政策提言賞(LGBT)、関西エリア選抜賞(警察署・交番再編)、コミュニケーション戦略賞ノミネート(がん対策)と3回受賞することができました。



これからも兵庫県だけでなく、全国に様々な政策提言を行っていきたくです。
がん対策では自分の経験をテレビや新聞、雑誌でも多くの情報発信をしてきました。
24時間テレビで武道館の舞台に立った時は少し緊張しました。

- ⑥ 投資ファンドで働いていた時には、医薬品開発や飲食店、人材やITなど様々なベンチャーに投資し、取締役会で議論をしていました。
その際、法律や条例、税金の使い道などに民間、経済振興の観点から多々問題があると実感しました。
政治や行政に足りない民間・企業目線を注入したい。
そんな思いで立候補して、現在に至ります。

- ⑦ この道に入って一番うれしかったこと
県議会で提言した政策が国の政策につながり、多くの人に役立ったことです。
19歳で肝臓がんで余命宣告を受けた妻。
ある日、私にとっても悲しそうな様子で「妊娠は難しいかもしれない。子供がとってほしい」と伝えてきました。
抗がん剤を使うと生殖能力に悪影響を及ぼしますが、術前に精子・卵子を凍結して妊娠可能性を確保することは可能です。しかし、当時は医師も病気の治療に精一杯で、妊娠に関する意識は希薄でした。
私の提言により、兵庫県が妊孕性温存に助成する制度を創設。
更に、県議会・関西広域連合で国に意見書を提出し、国は制度を全国化しました。
その後、神戸新聞に妊孕性温存で子供が誕生したがん患者さんが掲載されていました。
未来をつくる政策を実現できたこと。誇りに思います。
- ⑧ 政治家、投資家、全都道府県・世界60か国を旅する旅人。
やりたいことをやってきました。
これからの人生において生きる意味。社会に影響を与える活動を強化したいです。
若い世代のがん対策や妊娠可能性の温存、アピランス支援などを社会に発信したいので、その手段として、著書の映画化に再チャレンジしたいです。
- ⑨ 英語系クラスだったので男子生徒は少数派で女子に圧倒されっぱなし(笑)
野球部は4か月で辞めて、帰宅部に。
高校では目立つタイプではなかったので、大器晩成を目指し、日々頑張ってます。
- ⑩ 同窓生の絆は大切に心強く感じます。
葺合出身を誇りに思い、これからも活動していきます。



東京支部だより

筒台会東京支部 支部長 武山 芳夫 (高24回生)



今年度予定している行事には場所、内容等未定のものがあります。順次支部ホームページや支部メーリングリストでお知らせしますので、ご確認の上、ぜひご参加ください。

東京支部定時総会・懇親会

2022年度は10月22日(土)に開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響でリアルに集まる総会・懇親会は断念。それに代えてオンライン(Zoom)による総会・懇談会を実施しました。



30名の方々にご参加いただき、総会第一部では筒台会会長の兼氏敏幸さんのご挨拶に始まり、武山支部長からこの3年間の行事・予算報告、審議説明を行い、承認をいただきました。

総会第二部では、清家豊校長より「葺台高校の現在と未来」と題して、母校の現状と今後目指す姿についてご講演をいただきました。清家校長には公務ご多忙の中、出張先の新潟からオンラインでご参加いただきました。

第三部懇談会では、最年長の牧田洋さん(高2回生)に乾杯のご発声をいただいた後、皆さん飲み物、食べ物をとりながらの懇談の場に移りました。校長先生への質問、学校への期待などについて意見交換、さらには皆さんそれぞれの近況報告や高校卒業後の経歴など披露していただきました。

こうした点は、通常の総会・懇親会よりもオンラインの方が、しっかり話が聞けてよかったという感想が寄せられました。コロナによる中止に代えてのオンライン開催ではありましたが、今後につながる総会・懇談会になったと考えています。

今年度の総会・懇親会は東京目黒のホテル雅叙園東京で5月20日(土)に開催予定です。(詳細は最終ページをご覧ください。)

4年ぶりとなるリアルの総会・懇親会を実施し、まさしく旧交を温める場に、そして若い世代の人たちとの交流の場としていければと考えています。

大学博物館巡り

2019年度より開始したこの催しも3回目となりました。第1回(2019年)早稲田大学演劇博物館見学会、第2回(2021年)東京工業大学地球史資料館見学会に続き、昨年度は第3回明治大学博物館見学会を開催しました。

講師は長年明治大学法学部で教授を勤められてこられた山口政信さん(高17回生、現在明治大学名誉教授)にお願いし、館内を案内、解説いただきました。充実した大学博物館に加え、阿久悠記念館、リパティータワー展望台など興味深い展示、施設は印象的でした。天気にも恵まれ、

初冬の駿河台から神田に移動してのランチ懇親会まで、17名の参加者からは大変好評をいただきました。

<明治大学博物館見学会>

- 日 時：2022年12月3日(土) 10:00～14:30
- 場 所：明治大学駿河台キャンパス
- 内 容：1. 明治大学博物館見学
2. 阿久悠記念館見学(明治大学OBで日本の歌謡界を代表する作詞家・作家の展示見学)
3. リパティータワー23階(旧記念館)展望台
4. 懇親会(神保町のフレンチレストランにて)
- 参加者：17名

【2022年12月5日東京支部メーリングリスト「明治大学博物館見学会のご報告」より抜粋】

(当日のレポート：東京支部役員 浅野尚樹さん(高34回生))

今回、私の母校である明治大学の駿河台キャンパスを散策できたことを大変うれしく思っております。ドラマ「俺たちの旅」に憧れ、テレビで見ていた六大学野球やラグビー中継での応援風景に感動して明治大学に進学し、S62年に卒業しましたが、その後に校舎も建替えられ、見違えるような綺麗な校舎となりました。

学生時代は、サークル、酒、アルバイトに明け暮れ 高校時代同様、ほぼ落ちこぼれ状態で何とか卒業出来たという自慢できない学生生活を送りましたが、先輩や後輩との濃密な人間関係を構築できたことは、卒業後40年近く経った現在も何物にも代えがたい宝物となっています。



2023年度は「福澤諭吉記念慶應義塾史展示館見学会」を予定しています。最近開設された施設であり、大学の歴史のみならず日本の近代史にまつわる発見、知見が得られるのではないかと期待しています。

<福澤諭吉記念慶應義塾史展示館見学会>

- 日 時：2023年12月2日(土) ※時間：未定
- 場 所：慶應義塾大学三田キャンパス



語る会

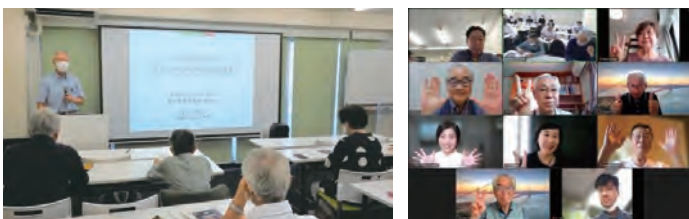
東京支部の恒例行事として長年続けています。筒台会会員が中心となり、その時々でテーマを話します。

ここ3年中止となりましたが、今年は武山芳夫支部長(高24回生)が講師となり、「サラリーマン川柳にみる世相史」をテーマに話をしました。

渋谷の会議室での会場開催に加えて、初の試みとしてZOOMによるオンライン開催を同時に行いました。会場参加22名、オンライン参加9名の合計31名の方々に参加していただきました。

<第23回「語る会」>

- 日 時：2022年6月4日(土) 15:00～16:30
- 講 師：武山芳夫支部長(高24回生)
- テーマ：「～平成から令和へ～ サラリーマン川柳にみる世相史」
- 会 場：ふれあい貸会議室渋谷N.30(オンライン併用)



今年度は慶應義塾大学でイスラーム研究を続けてこられた兼定愛さんに、「イスラームと「悲しみ」：絶望しない人々の哲学」と題した講演をお願いしています。兼定さんには昨年度の会報「この人に聞く」にも登場いただきました。新進の研究者として活躍されている兼定さんから、イスラームのもつ深い教義、哲学について学べることを楽しみにしています。

<第24回「語る会」>

- 日 時：2023年10月21日(土) 15:00～16:30(予定)
- 講 師：兼定愛(ハディ愛)さん(高59回生 国際科6回生)
- テーマ：「イスラームと「悲しみ」：絶望しない人々の哲学」
- 会 場：未定

都内歴史散策 芝・増上寺の花見(新企画)

東京支部顧問渡部隆さん(高17回生)が企画する新しい行事となります。

今年のNHK大河ドラマ「どうする家康」にちなんで、徳川将軍家とゆかりのある大本山増上寺を中心に芝界限での花見を行います。都内に残る歴史に触れつつ、変貌する都心の姿も眺めながらの散策を楽しみます。

<都内歴史散策 芝・増上寺の花見>

- 日時：2023年4月1日(土)
- 10:30 JR浜松町駅(北口改札)に集合～芝東照宮・増上寺～ランチ(NHK放送記念博物館)～15:00解散

伝統芸能鑑賞会

東京支部顧問渡部隆さん(高17回生)が主宰し、毎年開催している会です。

歌舞伎、能など伝統芸能に造詣の深い渡部顧問がセレクトし、特に歌舞伎については事前に解説付きで鑑賞できます。昨年度は合計16名の方が参加されました。レベルの高い伝統芸能に直接触れることができるのも東京ならではです。特に能・狂言鑑賞会では外国人の鑑賞者も多く見受けられます。料金もお安く、若い人にもお勧めのプログラムです。

<2022年度伝統芸能鑑賞会>

◆能楽同好会◆

- 日時：2022年6月20日(月) 14:00～
- 場所：国立能楽堂(千駄ヶ谷)
- 演目：解説「能楽の楽しみ」、狂言「清水」、能「小鍛冶」
- 料金：2,300円、学生1,400円
- 参加者：5名

◆歌舞伎同好会◆

- 日 時：2022年11月22日(火) 10:30～
- 場 所：国立劇場(千代田区隼町)
- 演 目：10:30～ 渡部隆支部顧問による「歌舞伎解説」
(国立劇場伝統芸能情報館会議室)
- 12:00～ 「歌舞伎と落語 コラボ忠臣蔵」
- <落 語> 一、殿中のござる 春風亭小朝
太神楽
二、中村仲蔵
- <歌舞伎> 仮名手本忠臣蔵 中村芝翫など
- 料 金：11,000円
- 参加者：11名



今年度も能楽で1回、歌舞伎で1回の鑑賞会を予定しています。さらに新企画として「DVD歌舞伎「助六」を楽しむ会」も実施します。渡部顧問よりDVDを視聴しながら、歌舞伎「助六」を解説いただく初心者向けの企画ですのでご期待ください。

<2023年度伝統芸能鑑賞会>

◆能楽同好会◆

- 日 時：2023年6月20日(火) 14:00～
- 場 所：国立能楽堂(千駄ヶ谷)
- 演 目：解説「能楽の楽しみ」、狂言「伯母ヶ酒」、能「羽衣」
- 料 金：2,800円 学生1,500円

◆歌舞伎同好会◆

- 日 時：2023年10月18日(水) 10:30～
- 場 所：国立劇場(千代田区隼町)
- ◆DVD歌舞伎「助六」を楽しむ会◆(新企画)
- 日 時：2024年1月13日(土)

令和4年度 部活動の主な成績

【運動部】

◆陸上競技

- ・令和4年度全国高等学校総合体育大会秩父宮賜杯第75回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会 出場
- ・近畿地区予選会出場 男子4×100mリレー
- ・第55回近畿高等学校ユース陸上競技大会 女子走り幅跳び 第6位

◆水泳

- ・第6回近畿高等学校新人水泳大会 出場

◆なぎなた

- ・第18回全国高等学校なぎなた選抜大会 団体の部出場
- ・第35回近畿高等学校なぎなた選手権大会 団体の部 3位 演技の部、個人の部 出場
- ・第56回兵庫県民スポーツ大会 演技の部2位

◆女子ソフトテニス

- ・新人戦 団体戦 県大会出場

◆卓球

- ・第91回全国高等学校総合体育大会卓球競技会 女子シングルス・ダブルス出場 (シングルス ベスト64)
- ・第50回記念全国高等学校選抜卓球大会 女子学校対抗 出場
- ・第76回近畿高等学校卓球選手権大会 女子学校対抗 ベスト16 女子ダブルス3ペア出場 女子シングルス3名出場
- ・第37回近畿高等学校新人卓球大会 女子学校対抗 第9位 女子ダブルス ベスト8

◆女子ハンドボール

- ・令和4年度 兵庫県高等学校新人ハンドボール選手権大会 第5位

◆男子硬式テニス

- ・令和4年度 第11回近畿公立高等学校テニス大会 個人の部 出場

◆女子硬式テニス

- ・令和4年度 第11回近畿公立高等学校テニス大会 個人の部 準優勝*

◆少林寺拳法

- ・第26回全国高等学校少林寺拳法大会 女子規定組演武の部・男子規定組演武の部・女子団体演武の部 出場
- ・第40回近畿高等学校少林寺拳法大会 女子規定組演武の部・女子規定組演武の部・男子規定組演武の部・女子自由組演武の部・女子自由規定組演武の部・女子団体演武の部 出場
- ・第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 団体演武の部・規定組演武の部 出場

◆ダンス部

- ・ダンスドリルスプリングフェスティバル2023 西日本高等学校ダンスドリル競技大会 ショードリル部門1位
- ・USA Japan チアリーディング&ダンス 学生選手権大会2022 WEST Jazz部門2位
- ・第15回日本高校ダンス部選手権 夏の公式近畿大会 ビッククラス・スモールクラス

【文化部】

◆コーラス

- ・兵庫県高等学校総合文化祭 出演
- ・市高芸術祭 音楽の部 出演

◆吹奏楽

- ・第50回兵庫県アンサンブルコンテスト 神戸地区大会 金賞 県大会銀賞

- ・第69回兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会 銀賞

◆美術

- ・第95回兵庫県小中高絵画展 2名入選、1名佳作

◆書道

- ・第46回兵庫県高等学校総合文化祭 書道展 1名特選、2名入選
- ・第51回全国高校書道展 3名準特選、2名入選
- ・第23回「宇野雪村賞」全国書道展 5名入選

◆写真

- ・第30回兵庫県高等学校春季写真コンテスト 最優秀賞・優秀賞・入選 各1点、連盟賞3点
- ・第46回兵庫県高等学校総合文化祭 写真専門部展 優秀賞1点 (→全国大会出場)、入選2点、連盟賞5点
- ・第42回近畿高等学校総合文化祭和歌山大会 2点出展、うち優秀賞1点*

◆すぎな会

- ・都賀川犠牲者を偲ぶ会
- ・ウクライナ支援募金
- ・神戸マラソン

◆放送委員会

- ・第69回全国高校放送コンテスト アナウンス部門 準決勝入賞
- ・第46回兵庫県高等学校総合文化祭 放送文化部門アナウンス部門 奨励賞 ラジオ番組小部門ドラマ 決勝大会 銅賞

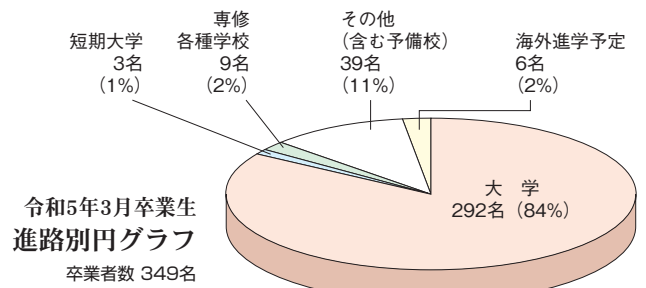
◆GSS

- ・大阪大学 国際公共政策コンファレンス 課題研究口頭発表 優秀賞
- ・関西学院大学 探究の集い2022 優勝

令和5年3月 卒業生の合格状況

(令和5年4月1日現在 判明分)

- ※ 数字はすべて延数で、既卒者も含む
- ※ 個人情報保護の観点から連絡のない大学もあるため、実際はもう少し多いと思われます



国公立大学

国際教養	2	筑波	3	東京外国語	5	東京芸術	1	大阪	3
大阪公立	4	神戸	3	神戸市外国語	9	神戸市看護	1	兵庫県立	15
大阪教育	5	岡山	2	広島	1	帯広畜産	1	信州	2
									など31大学 74名

私立大学

関西	109	関西学院	169	同志社	59	立命館	57	京都産業	36
近畿	156	甲南	76	龍谷	20	摂南	11	早稲田	11
慶應義塾	4	上智	7	明治	3	立教	4	国際基督教	2
青山学院	3	大阪工業	11	関西外国語	29	神戸薬科	3	兵庫医科	12
神戸学院	29	京都女子	1	同志社女子	9	甲南女子	7	武庫川女子	99
									など39大学 1,008名

短期大学(短期大学部を含む)

神戸女子短期	1	大手前短期	1	関西外国語短期	1	など3名			
--------	---	-------	---	---------	---	------	--	--	--

専門学校・専門職大学

神戸国際調理製菓	1	大阪総合デザイン	1	大阪工科専門職大	1	など9名			
----------	---	----------	---	----------	---	------	--	--	--

その他

海外進学予定	6									
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

フェニックス賞

このメダルは本校菊川晋久元教諭の作である



メダルは金賞、銀賞及び銅賞

母校では、学校生活や地域社会における諸活動に、特に積極的、継続的に取り組んだ生徒を表彰するためにフェニックス賞を設けています。下記の部門があります。

- 3か年皆勤の部(金賞)
- 生徒会活動の部
- 部活動の部
- 善行の部
- 奉仕活動の部
- 努力の部
- 研究の部
- 国際交流の部

令和4年度卒業生受賞者数 150名

3か年皆勤の部	23名	部活動の部	33名
生徒会活動の部	12名	努力の部	71名
善行の部	11名		

「フェニックス賞」の由来

フェニックスは本校玄関前にそびえる大樹であり、また、灰の中から何度も生まれ変わる霊鳥の名前でもあります。大樹のようにたくましく、不死鳥のようにいきいきと、本校生徒が育つようにという願いを込めて名付けられました。

2023年度 主な行事予定

令和5年4月10日(月)	入学式
令和5年6月7日(水)	葺高祭(校内祭)
令和5年6月8日(木)	葺高祭(一般祭)
令和5年9月22日(金)	体育大会

令和6年1月16日(火)～19日(金)	修学旅行
令和6年2月27日(火)	筒台会入会式
令和6年2月28日(水)	卒業式

2023年度 教職員異動

退職

磯野 修亮	国語	葺合高校(時間講師)
茶本 卓子	英語	葺合高校(時間講師)
日野 孔介	理科	楠高校(再任用)
藤井稚津子	国語	神戸工科高校(再任用)
Baquero Rhema	ALT	
<常勤講師>		
湯浅 輝	数学	葺合高校(時間講師)
竹下 厚志	英語	
金山 修平	情報	

転出

清家 豊	校長	神港橘高校へ
榎見 謙	教頭	教育委員会事務局 教職員課(課長)
秋山 明之	地歴公民	摩耶兵庫高校へ
定時 秀和	地歴公民	須磨翔風高校へ
長谷川琢也	数学	六甲アイランド高校へ
川上 弘樹	保健体育	神戸工科高校へ
平田 千里	養護	池田小学校へ
Sam Michae	ALT	西代中学校・御蔵小学校へ
De Gannes Avalon	ALT	大池中学校・山田中学校へ
<常勤講師>		
橋爪真理子	英語	神戸市新規採用 向洋中学校へ
藤田 啓二	地歴公民	島根県立津和野高校へ
櫻木 観節	理科	六甲アイランド高校へ
関口 莉乃	英語	神戸市新規採用 六甲アイランド高校へ
<事務>		
右田 幸栄	臨時事務職員	神港橘高校へ

転入

森田 哲司	校長	科学技術高校より
中嶋 秀	教頭	教育委員会事務局 教科指導課より
泉 和美	国語	(再任用)
上元 実	地歴公民	六甲アイランド高校より(再任用)
窪前 栄二	保健体育	六甲アイランド高校より
寺口 温子	保健体育	須磨翔風高校より
富田 庸介	地歴公民	尼崎市教委より
奥谷 楓花	英語	科学技術高校より
伊藤 友梨	養護	北神戸中学校より
山下紗也加	国語	新規採用
前田 拓真	地歴公民	//
村田 美萌	数学	//
灘本 昂平	理科	//
住友風有香	英語	//
Alexandra Labuca Villisor	ALT	北山小学校より
Fogle Tahjamare	ALT	西郷小学校より
Freestone Dylan	ALT	大池中学校より
<常勤講師>		
炭谷 真志	数学	県立宝塚西高校より
濱田 元貴	理科	岡山県立玉島高校より
福井 直樹	英語	須磨翔風高校より
松井 勉	情報	葺合高校(時間講師)より
松山明日香	地歴公民	新規採用
清永 莉彩	英語	//
藤原沙也佳	家庭科	//
田中 里咲	養護	//
井上 貴尋	保健体育	//
<事務>		
野中 紀子	臨時事務職員	神港橘高校より



グロービック株式会社

本社 〒520-0804 大津市本宮1丁目5-33
TEL:077-526-3826 FAX:077-525-3657

神戸支店 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通4-1-23
三宮ベンチャービル326号室
TEL:078-200-4822 FAX:078-200-4831

取締役会長 八木 正 (S34卒・高11回生)
神戸支店長 福島 猛 (S34卒・高11回生)

本多しず子

カラオケスタジオ

響き



〒650-0013
神戸市中央区花隈町2-17 レスポール花隈1F(市営花隈駐車場西隣)
TEL:078-341-3058 自宅TEL:078-371-1384
携帯:090-8200-0706(本多昭義 S37卒・高14回生)




株式会社
東光商會

会長 志水 利達 (サッカー一部)
(S39卒・高16回生)

本社
Tel.078-453-2211 Fax.078-453-2171
〒658-0072 神戸市東灘区岡本4丁目4-6
090-3716-9667 <http://toko-syokai.co.jp>
t-shimizu@toko-syokai.co.jp



“公平無私”



行政書士法人 **きずなグループ**

会長 行政書士 森本 克幸 (S43卒・高20回生)

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21 神戸印刷センター本館4F
TEL (078)453-2168 / FAX (078)453-8789 携帯 090-3289-4851
E-mail:k-morimoto@kizuna-group.or.jp
<http://www.kizuna-group.com>

●経営理念●
「人と人との絆を大切に」
全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に
人類社会の進歩発展に貢献する

＜グループ会社＞

株式会社 **アリア物流**
車のワンストップサービス・運輸業 TEL.078-453-8792

株式会社 **アリア**
事務請負業・切手売りさばき業務 TEL.078-453-2168

行政書士法人 **きずな 神戸**

本社オフィス TEL.078-453-3322
本社オフィス別館 TEL.078-262-1789
神戸北オフィス TEL.078-453-3477
大阪オフィス TEL.072-812-1011
姫路オフィス TEL.079-231-4131
豊岡オフィス TEL.0796-29-2645

行政書士法人 **きずな 東京**

本社品川オフィス TEL.03-5769-0737
多摩オフィス TEL.042-519-3526



<http://mint-kobe.jp>

株式会社神戸新聞会館
神戸新聞社 特別社友

織戸 新
(S44卒・高21回生)

土地・建物の売買から、賃貸マンション運営・管理まで




株式会社 **サンビルダー**

会長 杉 浩二 (S45卒・高22回生) 代表取締役 杉 研輔 (H18卒・高58回生)

TEL (078)231-5550 FAX (078)231-1200
〒651-0068 神戸市中央区旗塚通6-2-2 サンビルダー55ビル

神戸市立葺合高等学校
葺合クラブ
 ソフトテニス部OB・OG会



会長 西川 哲男 (S51卒・高28回生)

作曲・編曲・ヴァイオリン 東京芸術大学大学院作曲科修了
 日本作曲家協議会理事 ピティナ正会員 JASRAC会員



東京芸大・音大受験について何でもご相談下さい

大政 直人
 (S47卒・高24回生)

〒201-0004 東京都狛江市岩戸北1-1-1-409
 M.P. 090-3574-2581 Fax. 03-3480-3419
 E-Mail: liebe@mtj.biglobe.ne.jp



神戸で上方落語を聞こう会

しんぎ けんぞう
 代表 **進水 健三** (S47卒・高24回生)

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通 8-2-2-409
 携 帯: 090-3674-8308
 E-mail: 29shinki@ezweb.ne.jp
 パソコン: ken.shinki@nifty.com





学校法人 二松学舎

二松学舎大学・二松学舎大学附属高等学校
 二松学舎大学附属柏中学校・高等学校

理 事

武 山 芳 夫
 (S47卒・高24回生)




BALLER'S
 Hoop Factory

株式会社 オンザコート

代表取締役 笹谷 孝男 (S47卒・高24回生)

650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4-8
 Tel 078-303-3377 Fax 078-303-3379
 URL www.onthecourt.jp




中華菜館
龍郷
 RYUKYO

神戸・南京町
 〒650-0023
 神戸市中央区栄町通1丁目3の16
 チャイナコート2F・3F
 TEL.078-391-2937
 FAX.078-391-2947

営業時間
 11:30AM~9:30PM
 ※ラストオーダー 8:30PM迄

雷 良 士 (S44卒・高21回生)
 雷 越 威 (S47卒・高24回生)
 雷 之 瑜 (S49卒・高26回生)

本格派中華料理をリーズナブルな価格で
 龍郷では御一人様3,400円より御予約を承っております

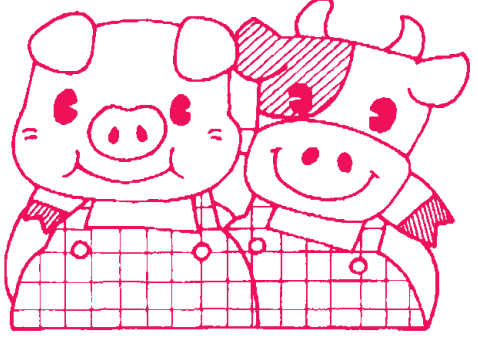
- やむちゃ
- ・飲茶コース
御一人様2,500円(2名より)
- ・南京町コースも御座居ます
御一人様3,400円



●阪神・JR元町駅から南へ徒歩3分
 ●南京町東樓門(大丸神戸店西側)から西へ50メートル

益 生 號
 エキ セイ ゴウ

特選豚肉
 自家製焼豚
 各種自家製
 デリカ食品



〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-3-16 チャイナコート1F
 TEL(078)331-5058 FAX(078)392-2983

常務取締役
黒田 勇 (S47卒・高24回生)

三和印刷株式会社
 〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21
 TEL:078-431-3981 FAX:078-452-0592



酒を思いとおぼんざい
天

あなたの知らない
 「味で選んだ厳選の地酒」

半合: 750円~
 一合: 1150円~

TEL: 078-335-8868

上田 博司 (S47卒・高24回生)

<営業時間>
 火~土 18:00~23:00 (LO 22:30)
 日曜日 15:00~21:00 (LO 20:30)
 定休日 月曜日(祝日営業)

神戸市中央区中山手1丁目
 22番10号 象ビル4階



一般財団法人 住吉学園


理事長 **竹田 統**
たけ だ おさむ
 (S47卒・高24回生)

〒658-0051
 神戸市東灘区住吉本町3丁目3番4号
 TEL (078)841-0034 FAX (078)841-0106

葦台高校野球部OB・OG会

葦台高校野球部 OB・OG会の情報を「Amebaブログ」「Facebookページ」及び「筒台会ホームページ」に掲載しております

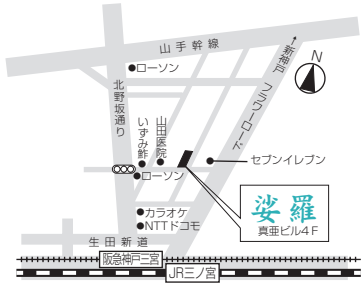
- 1 「Amebaブログ」
パソコン、スマホで「fukiaibog」のブログと検索してください。
- 2 「Facebookページ」
フェイスブックに登録し、「神戸市立葦台高校野球部ob・og会」と検索してください。(注)小文字・全角です
- 3 「筒台会ホームページ」
パソコン、スマホで「筒台会」と検索してください。
「同窓の広場」「野球部OB」に掲載しております

LINE@

 LINE友達登録からQRコードを読み込んで下さい

娑羅 (E-SARA)

野中映里
 (S51卒・高28回生)

〒650-0001
 神戸市中央区加納町4丁目9-29-406 神戸真垂ビル4F
 TEL 078-331-0305



「大黒正宗・仙介・旭龍・越乃寒梅・東長・池月・能古見」特約店

吉田酒造

増田 精三
 (S56卒・高33回生)

〒657-0823 神戸市灘区天城通4-1-7
 TEL:078-861-1855 FAX:078-861-1808

井上不動産株式会社
 兵庫県知事(1)第12162号

競売不動産取扱主任者
 宅地建物取引士

代表取締役 **井上 浩邦**
 (S56卒 高33回生)

〒651-0092 神戸市中央区生田町1丁目1-22 ニッシンビル6F
 TEL: 078-862-3886 FAX: 078-862-3887
 mail: inoue37@fork.ocn.ne.jp mobile: 090-9624-5193

光明貿易株式会社

信頼/安心の光明貿易グループ



野呂 良雄 (S56年卒・高33回生)
 野呂 良材 (S57年卒・高34回生)
 野呂 良瑛 (H22年卒・高62回生)

<お問合せ>
 電話 078-321-0856
 メール komeitrading@gmail.com
 雑豆情報サイト <http://komei.cangofu.com/>

NAGATA YUKIO
 (S56卒・高33)
 TEL: 080-5317-4362

Dining N

〒650-0004
 兵庫県神戸市中央区中山手通2-10-21 伸野ビル2階
 tel. 078-231-3366

Instagram <https://instagram.com/Orx671y3253.8f?igshid=1229dgwtng56>



交通アクセス・JR三ノ宮駅より徒歩10分
 営業時間・平日17:00~0:00
 土日12:00~0:00
 ※定休日: 火曜日


神戸市立葦台高等学校

バスケットボール部OB・OG会

筒籠会

会長 谷口 昌樹 (S61卒・高38回生)

□ 地元兵庫・神戸の地にバレエ芸術の夢を! □

一般社団法人 貞松・浜田バレエ団 

代表 貞松 正一郎 (S57卒・高34回生)

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3-6-6
 TEL.078-861-2609 FAX.078-801-0308
 HP <http://www.sadamatsu-hamada.com>

7/15(日)・17(月祝) 【ベートーヴェン・ソナタ】兵庫県庁芸術文化センター (中ホール)
 9/24(日) 【眠れる森の美女】(全幕) あましんアルカイックホール
 12/23(土)・24(日) 【くるみ割り人形と秘密の花園】神戸文化ホール (大ホール)
 2024年 3/16(土)・17(日) 『創作リサイタル35』森優貴 作品『The Lake』
 兵庫県立芸術文化センター (中ホール)

ENEOS 株式会社 特約店

西村株式会社

nishimura
SINCE 1892

代表取締役社長
田中孝幸
(S61卒・高38回生)

ISO 14001
CERTIFICATION
EUROPE
ISO 14001:2004
Client Registration No.:2004/95
本社・大阪営業所

本社／神戸市中央区雲井通三丁目1番7号 〒651-0096
TEL 078-251-6131 / FAX 078-251-6137
www.nishimura-oil.co.jp

風水 & Bar

Fiveish ショットバー
ファイヴィッシュ

三宮 北野坂

風水鑑定士 つむぎ
真山 紘妃
前田あゆみ
(S63卒・高40回生)

〒650-0004
神戸市中央区中山手通 1-8-1
明閣ビル 2F
三宮駅から徒歩3分
TEL. 078-321-1715

CPA Hayashi Office

公認会計士
税理士

Shuichi Hayashi
林 修一
(H元年卒・高41回生)

〒541-0042
大阪市中央区今橋 1-7-3 ハヤシビル
tel 06-6202-0366 fax 06-6202-0360
mobile 080-7034-0884
mail s.hayashi@cpa-hayashi.gr.jp

林 公認会計士事務所

合同会社 T2 設備設計

T2設備設計

CEO **徳岡 崇**
Tokuoka Takashi
(H元年卒 高41回生)

〒651-0084
神戸市中央区磯辺通 2-1-22 松沢ビル 3F
福富涼建築研究所内
HP: 090-8538-0239 FAX: 078-958-7676
mail: t2setsubi@nifty.com

コウ設備設計
電気設備設計・CAD・積算

こう いりん
黄 偉倫 (H元年卒・高41回生)

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
携帯: 090-5891-7322
E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp

Raffinee【ラフィネ】
神戸灘区の住宅地にある小さな
ネイル&ヘアメイク、着付けのサロンです

こう たくう
黄 澤宇

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
携帯: 090-5901-4363
E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp
HP: http://yoyo-nhm.girly.jp/index.html

LINE



土地・住宅・マンション・駐車場
分譲・売買・仲介・管理・コンサルタント

(株)甲南土地建物

〒658-0072 神戸市東灘区岡本1丁目5-14
阪急岡本駅南 JR本山駅北 岡本郵便局東
☎(078)451-1881 FAX 411-1678

森下 充朗
(H3卒・高43回生)

業務支援ソフトウェア・ファームウェア開発

SystemWorks
システムワークス

中村 匡宏
Nakamura Masahiro
(H4卒・高44回生)

〒658-0021 神戸市東灘区深江本町4-2-16-108
Mobile 090-1956-0906
E-mail m.nakamura@system-works.org

計測機器、制御機器、分析機器、精密測定機器の専門商社

株式会社 服部

代表取締役社長 **田島 乾**
(H11卒・高51回生)

〒657-0038 神戸市灘区深田町2丁目5番9号
TEL: 078-842-0124 FAX: 078-842-0166
HP: https://www.hattori-kobe.co.jp

H19年卒 59回生
藤原 将正
神戸市中央区中山手通1-27-8-4階

Instagram
@BAR_YABUKI

BAR 矢吹
神戸ハンタ1坂




同窓会幹事代行承ります。

TEL 0120-953-070

受付時間 月～金 9:30～12:00/13:00～17:00

同窓会のトータルプロデュース企業

株式会社 サラト



ホテルオークラ 神戸

〒650-8560 神戸市中央区波止場町2番1号 TEL.(078)333-0111

www.kobe.hotelokura.co.jp

筒台会事務局からのお知らせ

- 卒業年度（昭和・平成・令和）、回生（普通・国際）、お名前を記入の上、下記内容は筒台会メールアドレスに送信してください
 - ① 各種お問合せ。
 - ② 逝去・住所変更等の名簿に関すること。
 - ③ 同期会、クラブOBOG会の開催情報。開催結果は記事写真を添えて送信して下さい。ホームページ「同窓生の広場」と筒台会報「筒台会だより」に掲載。
 - ④ アドレスはメーリングリストに登録します。
- 筒台会報について
 - ① 毎年5月に発行しています。
 - ② 発送は、2022年は中学～平成4年卒の方、協力を頂いている方、卒業後3年間の方。
 - ③ 今後概ね5年毎に全員の方に発送。

●会報協力金・運営協力金について

- ① 会計仕訳の都合上、出来るだけ7月末までをお願いいたします。
- ② バーコード用紙は、お名前・住所・回生・金額3,000円が入っています。
- ③ 金額3,000円以外は、郵便局の振込用紙をお使いください。
- ④ 原則2月末までにご入金の方を筒台会報に掲載させていただきます。

●広告について

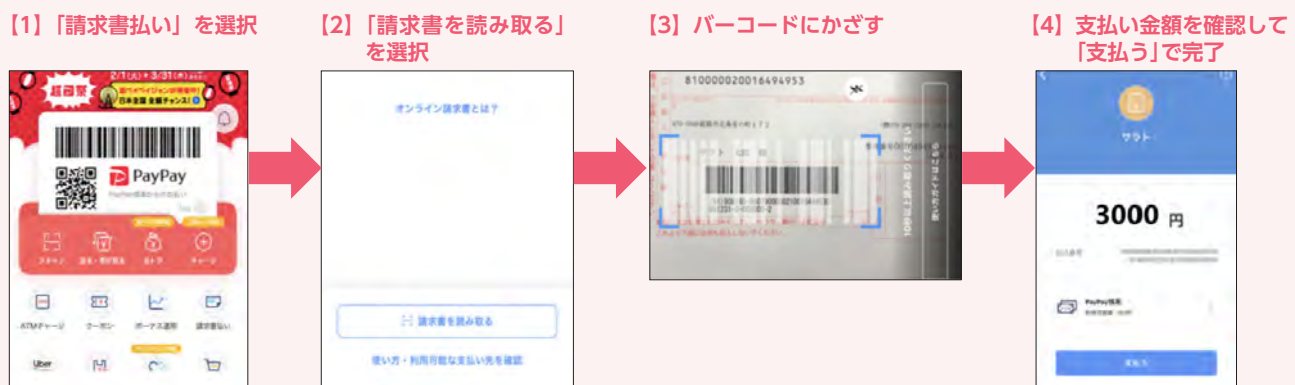
- ① 画像と共にメールアドレスまで送信してください。
- ② 筒台会報掲載の広告は毎年2月末までに。掲載料1マス10,000円
- ③ ホームページ掲載バナー広告は随時募集。年間掲載料12,000円

筒台会メールアドレス todaikai@todaikai.net

コンビニ対応の振込用紙はバーコードを読み取ることでスマホ決済が可能です。

PayPay・**LINE Pay**・**au PAY**・**PayB**での支払いができます。

※スマホ決済手順について（PayPayを例として記載）



※入金先として「サラト」が表示されますが、ご安心ください。 ※金額や住所等の変更はできません。（コンビニも同様です。）
 ※「サラト」は会報発送、名簿管理、収納代行を依頼している会社です。

会員名簿作成廃止について

筒台会 会長 兼氏敏幸（高24回）

筒台会会員の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、前回の会員名簿作成は、4年前に行いました。

毎回5年ごとに会員名簿を作成して筒台会会員相互の親睦を図るという観点から発行していましたが、来年度からの会員名簿作成については廃止にしようということになりました。

昨今は個人情報保護条例等もあり、ご自分の住所や電話番号を掲載してほしくないという方も多いことから、また、全員の住所、電話番号を掲載することについて承諾を得るのは、なかなかハードルが高いことから、役員会で作成廃止の判断をいたしました。

尚、同窓会開催等で同級生等の住所が知りたいというご要望がございましたら、筒台会事務局の方へメール（todaikai@todaikai.net）などでご連絡いただければ、ご本人様に確認することは可能です。

ご理解の程、よろしくお願いいたします

母校トピックス

早く広く知らせる 「葦台ニュース」

FUKIAI NEWS NO.1

2022年4月11日発行 葦台高等学校 広報企画部

入学式

新入生のみならず、ご入学おめでとうございます！

うらかな春空のもと、普通科280名、国際科80名、計360名が新たに葦高生として、スタートを切りました。

新入生代表宣誓では、「礼儀、積極性、仲間を大切にしていきたい」とこれからの高校生活に胸を膨らませ、意気込みを語ってくれました。



始業式

1つ学年が上がり、気持ちを新たに良い表情で登校して来てくれました。表彰伝達も行い、多くの生徒の輝かしい成績をみんなで祝福しました。



着任式

今年度より、22名の先生方が新たに葦台高校に着任しました。代表して津村教頭より、「伝統ある葦台高校に着任でき、嬉しい」とご挨拶がありました。

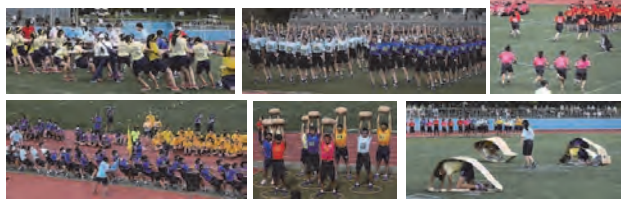


FUKIAI NEWS NO.7

2022年10月3日発行 葦台高等学校 広報企画部

体育大会 雨天順延の末、無事開催！！

9月22日(木)に予定されていた体育大会ですが雨天順延となり、29日(木)に比較的快晴な天候の下、無事に体育大会を行うことができました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から様々な制限があった中での開催でしたが、種目に一生懸命取り組む姿、工夫を凝らした応援グッズを用いて応援する姿、特に女子の華やかな衣装や男子の観音起きといった団体種目は大盛り上がりで、各クラス・学年における一体感を十分に感じることができました。また、第2学年のダンスでは、今年は1曲目のみ男子も一緒に踊り、学年全員でひとつの演技を作り上げました。



最終的な成績発表では、開会式での生徒会長の宣言通り、第2学年が見事に総合優勝を勝ち取りました！しかし、第3学年も第1学年も終盤まで予想のつかない僅差で、各学年とも非常に熱い戦いを繰り広げてくれました。今回の体育大会を通してさらに高まった各学年の結束力を活かし、2学期後半の学校生活も盛り上げていきますよ。



第2回 国際科オープンキャンパスを開催しました！

10月1日(土)午前国際科オープンキャンパスが開催され、中学2年生7名、3年生108名、保護者の方170名の計356名にご参加いただきました。国際科説明、体験授業、部活動見学、個別相談等を行い、「来て、見て、感じてFUKIAI」をキャッチフレーズに本校教員と生徒が一体となり、国際科の特長と魅力を皆様にお伝えしました。

体験授業では、知らない人ばかりで緊張している中、英語の授業では前にも和やかな雰囲気、ペアでのコミュニケーションをとっている姿が印象的でした。



FUKIAI NEWS NO.4

2022年6月14日発行 葦台高等学校 広報企画部

3年ぶりの文化祭！！

6月8日(水)、9日(木)に、3年ぶりに文化祭(葦高祭)が開催されました。初日は校内外で、生徒会によるオープニング映像から始まり、今年の葦高祭のテーマ「Shoutopia」の横一文字、1年生全員で作成したモザイクアートが披露され、大きな拍手でスタートしました。

ステージ発表では、各部活動、クラス、それぞれ特徴あるパフォーマンスを披露してくれました。部活動のステージは、書道部の書道パフォーマンス動画、放送部の朗読劇、コーラス部の合唱、ESS部の演劇、ダンス部の演技、吹奏楽部の演奏と、日々の練習の成果を十分に発揮してくれました。2年生、3年生も、完成度の高い、楽しく笑いのあるステージでした。

生徒会企画では、歌手のHIPPPYさんが来てくださりました。野球少年から歌手になったという自身のエピソードを語って、「自分の選んだ道を正解にする」という言葉が印象的でした。素敵な歌声と共に、今私たちがここにいる尊さや自分の考えを見直すきっかけとなりました。



HIPPPYさん



1年全員作成



エンディングムービー

生徒会企画

FUKIAI NEWS NO.11

2022年2月17日発行 葦台高等学校 広報企画部

TFTメニュー販売！

1月18日(木)から2月16日(木)のうち7日間、文系選択科目「栄養」を受講している生徒たちが考案したTFTメニューを期間限定で食卓に販売しました。TFTとは、「TABLE FOR TWO」の略称。直訳すると「二人のための食事」。先述のと、開発途上の子どもの食事を分かち合うというコンセプトで、世界規模で起きている食の不均衡を解消し、双方の人々の健康を同時に改善することをコンセプトとしている活動です。先述において、健康と生活習慣病予防につながる「食生活改善と食生活」を購入することで、1食につき200円の寄付金が開発途上国の「子ども学校給食」となって贈られるプログラムです。



色とりどりのオムライス



韓国旅行定食



気分体調もアゲアゲ定食



TFFTについて、詳しくはこちら！



美味しくなっちゃん定食



王道焼き込みハンバーガー定食



スタイリッシュボロネゼ定食



美味肉の肉の炒め定食

International Day!

1月31日(火)・7日(土)に、1年生は「International Day」として、たくさんのALTの方々にご案内いただき交流しました。葦台高校には現在7名のALTがいますが、この日はさらに多くの多国籍の方々との交流ができました。生徒たちは、ヨーロッパ、南アメリカ、アジア、フィリピン、オセアニア、北アメリカ、カリブ海地域、南アメリカの興味のある3つを選択し、様々な国について学びました。また、生徒たちも日本の文化等についてのプレゼンを事前に準備し、ALTに紹介しました。感想には、「自分にとって英語は楽しいものだと実感した」「1年の学びが結果したような貴重な時間だった」「楽しんでALTの先生とコミュニケーションが取れた」「英語を聞き取り、理解するだけで結構一杯だったから、もっと勉強頑張ろうと思った」とあり、大変充実した時間を過ごせたようです。



2023年度 筒台会役員(案)

顧問(常任)

10代校長	竹内 静夫
13代校長	大月 民義
15代校長	小嶋 良平
16代校長	山崎 秀昭
17代校長	油谷 健夫
18代校長	二宮 尊志
19代校長	田中 一好
20代校長	田阪 義英
21代校長	西尾 勝
22代校長	片山 忠政
24代校長	大野 毅
25代校長	清家 豊
26代校長	森田 哲司(現校長)

相談役(常任)

高8	北風 雅頌
高8	山西 乙平
高11	松宮 功
高16	志水 利達
高18	古川 浩
高21	織戸 新

会 長	高24	兼氏 敏幸
副 会 長	高26	藤井 英映
副 会 長	高33	今井恵美子
副 会 長 東京支部長	高24	武山 芳夫
総 務	高22	坂本 裕子
	高24	黒田 勇
	高24	進木 健三
	高24	小林 伸子
	高30	根津 秀子
	高33	遅 秀蘭
	高41	黄 偉倫
	高43	森下 充朗
会 計	高44	中村 匡宏
	高33	増田 精三
	高38	谷口 昌樹
会 計 監 査	高38	田中 孝幸
	高22	石谷 健次
事 務 局	高33	酒井 洋一
	高47	黒田理恵子 (葺台高校)
	国 4	竹中 淳 (葺台高校)

❖ 2022年度会務報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	出席者数	会 場
1 2022年4月13日(水) 第1回役員会 総会懇親会、決算予算案、筒台会報寄稿状況、役員幹事総会進行	14名	神戸市勤労会館
2 5月11日(水) 第2回役員会 定時総会懇親会進行打合せ	14名	神戸市勤労会館
3 6月15日(水) 第3回役員会 定時総会懇親会出席者確認	15名	神戸市勤労会館
4 6月25日(土) 筒台会定時総会・懇親会		神戸ポートピアホテル
5 9月14日(水) 第4回役員会 会員名簿発刊について、来年度定時総会会場について	11名	中央区文化センター
6 9月29日(木) 母校体育大会	3名	王子陸上競技場
7 10月12日(水) 第5回役員会 会員名簿発刊について	12名	中央区文化センター
8 11月16日(水) 第6回役員会 筒台会報発行部数について	12名	中央区文化センター

	出席者数	会 場
9 2023年1月11日(水) 第7回役員会 出席者少数の為中止	中 止	
10 2月8日(水) 第8回役員会 筒台会報発行部数、名簿管理、入会式・卒業式対応	13名	中央区文化センター
11 2月27日(月) 筒台会入会式	3名	母校フェニックスホール
12 2月28日(火) 母校卒業式	出席自粛	
13 3月8日(水) 第9回役員会 役員改選案、幹事総会案、筒台会報記事	13名	中央区文化センター

2023年度事業計画(案)

1. 会員相互の親睦と交流の促進を図る
 - ①定時総会、懇親会への参加
 - ②同期会、OB・OG会
2. 筒台会報の充実と共にメールマガジンでの配信
3. 母校及び在校生の支援
 - ①部活動や顕著な文化活動などへの幅広い支援
 - ②SNSによる情報発信
4. 筒台会ホームページを活用した広報活動

◎2022年度 決算報告書◎

◎2023年度 予算(案)◎

◇経常費

(2022年4月1日～2023年3月31日)
単位：円

(2023年4月1日～2024年3月31日)
単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	12,347,786		
会費	3,813,710	総会費	1,364,590
総会参加費	300,000	会議費	80,100
会報協力金	1,522,000	事業費	2,086,094
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,062,000	管理費	265,914
会報広告料	460,000	国際協力金	200,000
		部活動支援金	800,000
運営協力金	1,211,000	卒業記念品	520,180
雑収入	36,086	フェニックス奨励金	100,000
(内訳)		教育推進費	200,000
パナー広告料	36,000		
受取利息	86	通信費	1,410,283
その他	0	印刷費	896,170
		慶弔費	100,110
		交通費	18,830
		東京支部助成金	300,000
		事務費	4,400
		手数料	90,832
小計	6,882,796	小計	6,351,409
		次年度繰越金	12,879,173
合計	19,230,582	合計	19,230,582

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	12,879,173		
会費	3,900,000	総会費	1,500,000
総会参加費	500,000	会議費	120,000
会報協力金	1,750,000	事業費	2,180,000
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,300,000	管理費	330,000
会報広告料	450,000	国際協力金	200,000
		部活動支援金	800,000
運営協力金	1,300,000	卒業記念品	550,000
雑収入	36,100	フェニックス奨励金	100,000
(内訳)		教育推進費	200,000
パナー広告料	36,000		
受取利息	100	通信費	1,900,000
その他	0	印刷費	1,100,000
		慶弔費	150,000
		交通費	100,000
		東京支部助成金	300,000
		事務費	40,000
		手数料	150,000
小計	7,486,100	小計	7,540,000
		次年度繰越金	12,825,273
合計	20,365,273	合計	20,365,273

次年度繰越金の状況 単位：円

経常通帳	641,760
定期預金	2,501,422
郵便貯金	5,452,495
郵便振替	3,783,496
現金	500,000
合計	12,879,173

◎会計監査報告◎

上記各項目を監査した結果、適正であることを確認します。
2023年4月12日

会計監査 石谷 健次
会計監査 酒井 洋一

神戸市立葺合高等学校
筒台会

2023年度 定時総会及び懇親会

日時 2023年6月24日(土)
受付 16:30～
定時総会・懇親会 17:00～
終了 20:00(予定)
場所 ホテルオークラ神戸



～ 議事次第 ～

- | | | |
|------------------------|----------------------|--------------|
| 1. 開会の辞 | 8. 第3号議案 2023年度事業計画案 | 2. 母校助成金目録贈呈 |
| 2. 会長挨拶 | 9. 第4号議案 2023年度予算案 | 3. 乾杯 |
| 3. 来賓挨拶 | 10. 東京支部活動報告 | 4. 会食&歓談 |
| 4. 議長選出 | 11. 閉会の辞 | 5. アトラクション |
| 5. 2022年度会務報告 | ～ 休 憩 ～ | 6. 葺合高校校歌斉唱 |
| 6. 第1号議案 2022年度決算・監査報告 | ～ 懇 親 会 ～ | 7. 閉会の辞 |
| 7. 第2号議案 2023年度役員改選案 | 1. 第一中学校校歌斉唱 | 終了後記念写真 |

2023年度 筒台会定時総会・懇親会のご案内

KOBE

日時／2023年6月24日(土)

場所／ホテルオークラ神戸

神戸市中央区波止場町2番1号

TEL (078) 333-0111 (代表)

<http://www.kobe.hotelokura.co.jp>



- 内容**
- 受付開始 16:30～
 - 定時総会・懇親会 17:00～(1F平安)
 - 全て着席にて行います
 - アトラクション** 卒業生所属楽団による
サクソ／フルートアンサンブル

- 会費**
- 神戸市立第一中学校卒業生…………… ご招待
 - 2019年(令和元年3月)以前の卒業生…………… ¥6,000
 - 2020～2022年(令和2年～4年3月)卒業生…………… ¥2,000
 - 2023年(令和5年3月)卒業生…………… ご招待

年に一度、同窓生が一堂に集う総会・懇親会にお誘いあわせの上、ご出席していただきますようお願い申し上げます。

筒台会会長 兼 氏 敏 幸



※写真は2022年6月のものです

TOKYO

2023年度 筒台会東京支部定時総会・懇親会のご案内

日時／2023年5月20日(土)

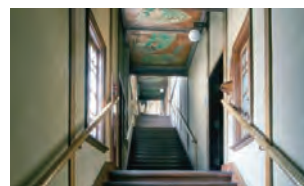
場所／ホテル雅叙園東京 3F シリウス

東京都目黒区下目黒1-8-1

TEL (03) 3491-4111(大代表)

※JR・東急・地下鉄目黒駅から徒歩3～5分

会場のホテル雅叙園東京



- 内容**
- 受付開始 16:30～
 - 総会・懇親会 17:00～19:30 (着席にて行います。)

- 会費**
- 一般会員…………… ¥7,000
 - 神戸市立第一中学校卒業生…………… ご招待
 - 夫婦割り…………… ¥10,000
 - 20代社会人(2012年3月卒業生以降)…………… ¥5,000
 - 2020年3月～2023年3月卒業生…………… ご招待



皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
神戸市立第一中学、葺台高校の卒業生で東京近隣に在住の方々にお集まり戴き、上記の通り総会並びに懇親会を開催いたします。是非ご出席を賜り旧交をあたためていただきたく存じます。

筒台会東京支部 支部長 武 山 芳 夫

